

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 13																																																									
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業																																																									
細要素事業名	市街地復興関連小規模施設整備事業（荒浜地区）（平成27年度分）																																																									
全体事業費	62,510（千円）																																																									
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>防災集団移転促進事業による移転先団地整備に併せ、既存市街地等への接続道路を一体的に整備し住環境の整備を図るもの。                  移転先団地の整備による人口増加（60戸、210人）に対応する整備（開発区域に係る標準幅員）。</p> <p>亘理町震災復興計画</p> <p>該当箇所：P28-29 住環境の再建への支援</p> <p>概要：防災集団移転促進事業</p> <p><b>【当面の事業概要】</b></p> <p>事業量 町道箱根田東線 L=570m W=6.0m(現道 W=3.5~4.5m)</p> <p>&lt;平成27年度&gt;</p> <p>・道路整備工事      ・調査測量設計      ・補償</p> <p><b>【東日本大震災との関係】</b></p> <p>東日本大震災の津波により壊滅的な被害を受けた沿岸部地域の集団移転のため、移転先の住環境を整備するもの。</p> <p><b>【事業費内訳】</b> (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>25</th> <th>26</th> <th>27</th> <th>計</th> <th>今回申請分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中野地区 公道</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td>19,000</td> <td>4,000</td> <td></td> <td>23,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">箱根田東線 ・荒中北線</td> <td>用地買収</td> <td></td> <td>4,800</td> <td></td> <td>4,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償</td> <td></td> <td></td> <td>4,979</td> <td>4,979</td> <td>4,979</td> </tr> <tr> <td>整備工事</td> <td></td> <td>31,200</td> <td>56,800</td> <td>88,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">調査測量設計</td> <td>26,000</td> <td></td> <td>731</td> <td>26,731</td> <td>731</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>45,000</td> <td>40,000</td> <td>62,510</td> <td>147,510</td> <td>5,710</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆平成27年度事業費 ：62,510千円</p> <p>内訳：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備工事 56,800千円</li> <li>・調査測量設計 731千円</li> <li>・補償 4,979千円</li> </ul> <p>◆今回申請分 事業費5,710千円（国費4,568千円） 内、事業費1,690千円（国費1,352円）を平成24年度として提出。</p> <p>※残分4,020千円（国費3,216千円）を平成27年度分として提出</p> <p><b>【事業位置図】</b></p> <p>別紙のとおり</p>								25	26	27	計	今回申請分	中野地区 公道	用地買収				0		整備工事	19,000	4,000		23,000		箱根田東線 ・荒中北線	用地買収		4,800		4,800		補償			4,979	4,979	4,979	整備工事		31,200	56,800	88,000		調査測量設計		26,000		731	26,731	731	計		45,000	40,000	62,510	147,510	5,710
		25	26	27	計	今回申請分																																																				
中野地区 公道	用地買収				0																																																					
	整備工事	19,000	4,000		23,000																																																					
箱根田東線 ・荒中北線	用地買収		4,800		4,800																																																					
	補償			4,979	4,979	4,979																																																				
	整備工事		31,200	56,800	88,000																																																					
調査測量設計		26,000		731	26,731	731																																																				
計		45,000	40,000	62,510	147,510	5,710																																																				

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 3 - 12
要綱上の事業名称	(18) 被災者へのコミュニティバス運行支援事業
細要素事業名	コミュニティバス運行事業(さざんか号)(平成28年度分)
全体事業費	12,544(千円)
<b>【事業概要】</b> 防災集団移転促進事業などの住宅再建事業を進めているが、整備されるまでの間、仮設住宅などに居住する住民の日常生活の交通手段を確保する必要がある。 本事業は、仮設住宅と既存集落・公共機関・医療機関などの市街地を結ぶ町民バスを運行し交通弱者を支援するものである。  巨理町震災復興計画 該当箇所：P24 公共交通とライフラインの整備 概要：被災地域や交通空白地域の総合的な公共交通の確保  <b>【当面の事業概要】</b> <平成28年度> 被災者等の通院、買物等に対応するコミュニティバスの運行業務委託  <b>【東日本大震災との関係】</b> 今回の震災は被災状況が甚大であり、居住状況や移動ニーズが大きく変化しており、被災地域等の生活交通確保に対応するため、利用者の適切なニーズ把握に努め、被災地域等の総合的な公共交通を再構築する必要がある。  <b>【事業費内訳】</b> ◆平成28年度事業費：12,544千円 ・運行業務委託経費等 12,544千円(4月～7月分)  <b>【事業位置図】</b> 別紙のとおり	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業に作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 4 - 1 - 1
要綱上の事業名称	( ) 復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	コミュニティバス運行調査事業(わたりん号)(平成27年度～平成29年度)
全体事業費	11,491(千円)
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>災害公営住宅・防災集団移転促進事業などの住宅再建の進捗に併せ、仮設住宅等から移転再建する住民(被災者を含む)の新たな生活の立ち上げ及び交通手段を確保するため、町民バスを運行する。</p> <p>本事業は、災害公営住宅と仮設住宅、既存集落、公共・医療機関などの市街地を結ぶ町民バスを2年程度のモデル的な運行を通して路線を検討するもの。</p> <p>現在、仮設住宅から移転先団地への移転が進み、災害公営住宅を含む中心市街地を循環する新たな路線を設け、被災者を含む災害公営住宅や移転先団地住民の生活の立ち上げ、交通弱者支援により、住民(被災者を含む)の利便性の向上を図るもの。</p> <p>巨理町震災復興計画</p> <p>該当箇所:P24 公共交通とライフラインの整備</p> <p>概 要:被災地域や交通空白地域の総合的な公共交通の確保</p> <p><b>【当面の事業概要】</b></p> <p>&lt;平成28年度&gt;</p> <p>災害公営住宅入居者(被災者を含む)に対応するコミュニティバスの運行業務委託</p> <p><b>【東日本大震災との関係】</b></p> <p>東日本大震災による被災が甚大であり、居住状況や移動ニーズが大きく変化しており、被災地域等の生活交通確保に対応するため、利用者の適切なニーズ把握に努め、被災地域等を含む総合的な公共交通を再構築する必要がある。</p> <p><b>【事業費内訳】</b></p> <p>◆平成28年度事業費:11,491千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行業務委託経費(車両リース費2台含む)等 10,641千円</li> <li>・運行調査委託費 850千円(平成29年度も実施(850千円))</li> </ul> <p><b>【スケジュール】</b></p> <p>H27.10月仮運行、H27.12月本運行</p> <p>H28.02月 乗車状況調査(利用者の利便性、運行の安全性、運行経費の分析)</p> <p>H28.09月 利用者アンケート調査(利用者の利便性、運行の安全性についての分析)</p> <p>H29.09月 乗車状況調査(利用者の利便性、運行の安全性、運行経費と収益等に関する分析)</p> <p>各調査等については翌年度運行計画へ反映させながら修正を行い、H30.02月に開催される地方公共交通会議までに新計画策定ガイドラインに沿った分析を行い取りまとめに必要な基礎データの収集が含まれる。(参照:別添、新計画策定ガイドライン)</p> <p>※平成29年度以降の事業実施の必要性については、平成28年度の利用状況を踏まえて判断する。</p> <p><b>【被災者数(H27.5.31現在)】</b></p> <p>プレハブ仮設住宅 357世帯 929人</p> <p>みなし仮設住宅 224世帯 550人</p> <p><b>【事業位置図】</b></p> <p>別紙のとおり</p>	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。